

会 議 名	平成30年度第1回洲本市国民健康保険運営協議会			
開催日時	平成30年8月29日(水) 13:30~14:30			
開催場所	洲本市役所2階 201会議室			
会議次第	1 開会 2 市長あいさつ 3 委員紹介 4 議事(1) 審議事項 会長・会長の職務代理者の選任について (2) 報告事項 平成29年度洲本市国民健康保険特別会計(事業勘定・直診勘定)決算(見込)について 6 その他 7 閉会			
委 員	氏 名	出欠	氏 名	出欠
	川野正二	出	乾優子	出
	平野公巳	出	天野裕安	出
	倉内一夫	出	高濱義尚	出
	津本定也	出	西田直史	出
	寺内洋二	出		
出席者	竹内市長			
事務局	金谷市民生活部長 竹鼻税務課長 平山収納対策課長 大橋サービス事業所 長 植竹保険医療課長 田中サービス事業所所長補佐 濱端保険医療課国保 年金係長 中来田保険医療課主査			
傍聴希望者	0名			
会議資料	・平成29年度洲本市国民健康保険特別会計(事業勘定・直診勘定)決算(見込) ・洲本市国民健康保険事業の概要 ・洲本市国民健康保険診療所の状況 ・特定健康診査等の状況 ・その他資料			

審 議 内 容

	(13:30 開始)
竹内市長	市長あいさつ
	委嘱状交付
事務局	委員紹介
	委員の出欠状況及び公開状況について報告
	(審議事項)
	会長並びに会長職務代理の選出について、会長に西田委員、会長職務代理に天野委員を推薦・決定。
会長	会長あいさつ
	会議録署名委員に、川野委員、天野委員を指名。
事務局	(報告事項)
	「平成30年度洲本市国民健康保険特別会計(事業勘定・直診勘定)決算(見込)について」について、資料に基づき説明。
	(質疑応答)
	(特になし。質疑を終結)
	(異議なしとして報告事項を了承)
事務局	(その他)
	「洲本市国民健康保険第2期データヘルス計画」、今後のスケジュールについて、資料に基づき説明。

	(質疑応答)
委員	命に係わる大事な会議に初めて出席させていただいておりますが、数字は大きいし、専門用語が多く、よく理解できないが、洲本市として、これからの税率はどうなっていくと考えているのか。
事務局	まず、前提条件として、医療費は毎年約3%上昇していますので、これに伴い、税率も見直し、上げる必要があると考えています。しかし、先ほど説明いたしましたが、現在、基金として約2億円のお金を国保としてもっていますので、これを活用して、毎年毎年の税率の見直しではなく、何年かごとに平準化して、2年ないし3年のスパンで税率の見直しを行っていただければと考えています。 繰り返しになりますが、基本は、医療費が伸びると、その財源確保のため、税率の見直し、上げることになると思います。
委員	次の診療報酬の改定はいつ行われるのか。
事務局	直近では、昨年の12月に改定が行われましたので、その2年後になります。
委員	税率(案)を作成する1月頃では、所得の把握というのはできていないという認識でいいか。
事務局	はい。そのとおりです。所得が確定するのは6月です。
委員	県で見込む所得と実際の所得というのはどれくらい差があるものなのか。
事務局	昨年を例に説明させていただきますと、県で見込む所得というのは、過去3年間の平均所得の伸び率を参考に所得を見込みます。ここ最近、肉用牛の販売価格の高騰等により農業所得、一次産業の所得が大変増えている傾向があります。この傾向を含んだ県で見込む所得でしたので、その影響を少し抑えた所得の見込で税率を設定しましたところ、本日配布しました資料2ページのとおりほぼ過不足のない調定額が設定できたところです。

委員	これは南あわじ市、淡路市ともに同じ傾向なのか。
事務局	<p>根拠となる具体的な資料は持ち合わせておりませんが、恐らく同じような傾向にあるかと考えられます。</p> <p>例えば、先ほど話のでもした肉用牛について、最近では販売価格が1頭100万円を超えるケースは珍しくありません。数年前まではなかったことです。</p>
事務局	平均110万円ですね。
事務局	これが、国保に加入している人の所得が増えている要因の一つと分析しております。
委員	<p>今回の税率は新しい制度ということで1年限りの税率と認識しています。</p> <p>次年度以降の税率については、何年か平準化していくのか。又は毎年税率の見直しを行っていくのか。</p>
事務局	<p>当初は、次年度以降、3年くらい平準化した税率を設定したいという意向を持っていました。</p> <p>しかし、県や国の考え方は、基本は単年度で収支を合わせるとのことですので、そのあたりのとの調整等を踏まえて考えてまいりたいと思います。</p>
委員	<p>毎年人口が約600人減少し、高齢化率も進んでいる。また、特別養護老人ホームに入所される方も増えている。</p> <p>これに伴い、直営診療所の受診者数も必ず減少していく。</p> <p>色々考えてやっているとは思いますが、もう少し根本的な見直しを行う必要がある時期にきている、ここで決めることではないが、市長にきっちり報告してやっていく必要があるのではないかと思います。</p> <p>今のやり方では、過去にも言ったことがあると思うが経営はさらに厳しくなっていくと思う。</p> <p>(質疑を終結)</p>

	(14 : 30 終了)
--	--------------